

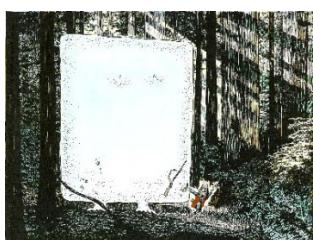


水木しげるの妖怪 百鬼夜行展 ～お化けたちはこうして生まれた～

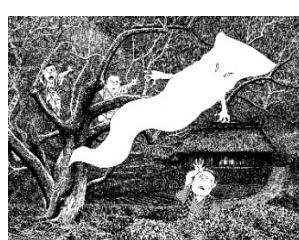
プレス内覧会 [7月18日(金)] のご案内



©水木プロダクション



《塗壁/ぬりかべ》



《一反木綿/いったんもめん》



《べとべとさん》

鳥取県立美術館（鳥取県倉吉市、館長尾崎信一郎）は、7月19日（土）～8月31日（日）の間「水木しげるの妖怪 百鬼夜行展～お化けたちはこうして生まれた～」を開催します。それに先駆け、7月18(金)にプレス内覧会で一足先に企画展をご案内いたします。

水木しげるが幼少期を過ごし、彼の創作に大いに影響を与えた鳥取県で、満を持しての開催となる本展は、これまで開催してきた展覧会の中でも初めて、水木しげるの妖怪画が作られる具体的な手法に

[問合せ]鳥取県立美術館パートナーズ 広報担当（山本・三浦）

Email | info@tottori-moa.jp TEL | 0858-24-5442 WEB | <https://tottori-moa.jp>

着目した展覧会です。水木しげるの妖怪画 100 点以上を一挙公開するほか、鳥取会場ならではの特別な展示として、山陰の妖怪画 6 点をご覧いただけます。その細密かつコミカルな筆致と独特の世界観を存分にご堪能ください。

企画展関連イベントとして、水木しげるの長女・原口尚子氏によるギャラリートーク付き先行特別鑑賞会や、小泉凡氏（小泉八雲記念館館長）による講演会を開催します。また、ひびのこづえ氏が伝承をもとにユニークな衣装をデザインする、ダンスパフォーマンス [ヨーカイ YOKAI] では、ダンサー・振付家の島地保武氏がユーモラスに振付・演出、小野龍一氏の音楽が妖怪の世界を彩り、オーディションで集まったダンサーたちが予測不可能なドラマを繰り広げます。さらにその世界をより深く楽しむためのワークショップも開催します。美術家・高橋匡太氏による、アートプロジェクト〈雲の故郷へ〉も、いよいよ光のインスタレーションとしてお披露目されます。およそ 1 年間、鳥取県内 22 か所をワークショップ「雲の遠足」で巡ったたくさんの「雲の風船」が“ひろま”に浮かぶほか、延べ 200 人の参加者が登場する写真絵巻「鳥取百寄野行絵図」も展示されます。展示室を飛び出し“ひろま”や史跡大御堂廃寺跡歴史公園を会場に、妖怪とともに親子で楽しめる夏休みにぴったりなイベントが盛りだくさんです。

8 月 2 日（土）は美術館に隣接する史跡大御堂廃寺跡歴史公園で開催される倉吉打吹まつり（主催：倉吉打吹まつり実行委員会）と連携し、夜間開館を追加で実施します。

◎2025 年 7 月 18 日(金) 内覧会スケジュール

時間	内容	会場	参加対象
9:30 - 11:30	関係者内覧会	企画展示室	内覧招待者
12:40 - 12:55	開幕セレモニー	企画展示室入口	展覧会関係者・ プレスの皆様
13:00 - 15:00 ※ギャラリートークは 13:30 から 30 分程度	ギャラリートーク付先行特別 鑑賞会	企画展示室	一般参加者（事前申込）
14:30 - 14:45	高橋 匡太 《雲の故郷へ》 作品 解説	1F ひろま	展覧会関係者・ プレスの皆様
15:30 - 16:30	プレス向け撮影時間	企画展示室・1F ひろま	プレスのみなさま ※この時間のみ三脚使用可

●内覧・取材をご希望の場合は 7 月 17 日(木) 17:00 までに、ウェブフォームにてお申込みください。
 7/18(金)内覧会 取材申込フォーム >> <https://forms.gle/7XfaEPqSbX5zey2X9>

お申込みフォーム用 QR



【展覧会概要】

展覧会名 水木しげるの妖怪 百鬼夜行展～お化けたちはこうして生まれた～

会期 2025年7月19日（土）～8月31日（日）

会場 鳥取県立美術館 企画展示室

開館時間 9:00～17:00（入館は閉館30分前まで）

夜間開館 7/19(土)、20(日)、8/2(土)、8/9(土)、10(日)、30(土)、31(日) は 21:00 まで

休館日 月曜日（7/21、8/11は開館）、7/22(火)

観覧料 一般 1,500(1200)円、学生 950(750)円、高校生 500(400)円、
小中学生 300(240)円 *（）内は前売料金・20名以上の団体料金

※未就学児、障がいのある方・難病患者の方・要介護者等及びその介護者は無料

※企画展のチケットでコレクション展もご覧いただけます。

※前売券は日時指定オンラインチケットのみの対応です。

8月8日は妖怪の日 小中学生から一般までみなさま前売料金でご観覧いただけます。

オンライン、当日窓口のいずれでもチケット購入可※他の割引との併用はできません。

水木しげるの妖怪 百鬼夜行展 鳥取会場 実行委員会

主催 (鳥取県、鳥取県立美術館パートナーズ、日本海テレビ)、

NHK 鳥取放送局、NHK エンタープライズ中国支社

企画協力 水木プロダクション

制作協力 NHK プロモーション

公式サイト <https://tottori-moa.jp/exhibition/view/exhibition-02-2/>

展覧会チラシ <https://tottori-moa.jp/wp-content/uploads/2025/06/hyakkiyakou.pdf>

**オンラインチケット
(日時指定)** <https://artsticker.app/events/67097>

※スムーズにご入場いただけるよう、**日時指定**オンラインチケットを販売中です。

※2025年7月18日まで：前売料金、7月19日から会期中は通常料金

※会期中は、美術館窓口でも当日券を販売いたします。

【関連プログラム】

●ギャラリートーク付先行特別鑑賞会 講師：原口尚子氏（水木プロダクション）

7月18日(金) 13:00-15:00

●講演会「妖怪から紐解く山陰～水木しげると小泉八雲のまなざしから～」

講師：小泉凡氏（小泉八雲記念館館長）

7月26日(土) 14:00-15:30

●光のインスタレーション《雲の故郷へ》 / 高橋匡太（美術家）

7月19日(土)～8月31日(日) 開館時間中

※関連ワークショップ「雲の遠足」は4/12～5/11に全9回実施。

●ダンスパフォーマンス《ヨーカイ YOKAI》

/ 衣装 ひびのこづえ×振付・演出 島地保武×音楽 小野龍一

8月9日(土) ①16:00- ②19:00-

8月10日(日) ③16:00- ④19:00-

8月11日(月祝) ⑤16:00-

●妖怪Tシャツづくりワークショップ / ひびのこづえ

7月19日(土) ①13:00-15:30 ②17:00-19:30

7月20日(日) ③13:00-15:30 ④17:00-19:30

7月21日(月祝) ⑤9:30-12:00 ⑥13:30-16:00

●妖怪ブローチづくりワークショップ / ひびのこづえ

8月2日(土) ①10:00-12:30 ②14:30-17:00

8月3日(日) ③10:00-12:30 ④14:30-17:00

●巨大な妖怪を飛ばそう！ワークショップ / ひびのこづえ

会期中の土曜日、日曜日、祝日

※各プログラムの定員・申し込み方法等の詳細は別添のチラシまたはウェブサイトをご参照ください。

[問合せ]鳥取県立美術館パートナーズ 広報担当（山本・三浦）

Email | info@tottori-moa.jp TEL | 0858-24-5442 WEB | <https://tottori-moa.jp>

水木しげるの妖怪 百鬼夜行展

お化けたちはこうして生まれた

2025年7月19日(土) - 8月31日(日)

[休館日] 7月22日(火)、7月28日(月)、8月4日(月)、8月18日(月)、8月25日(月)

[開館時間] 9:00~17:00 ※入館は閉館30分前まで

*夜間開館日は7月19日(土)、7月20日(日)、8月9日(土)、8月10日(日)、8月30日(土)、8月31日(日)であり、21:00まで開館。

[会場] 鳥取県立美術館 3階 企画展示室

[主催] 水木しげるの妖怪 百鬼夜行展 鳥取会場 実行委員会
(鳥取県、鳥取県立美術館パートナーズ、日本海テレビ)、
NHK鳥取放送局、NHKエンタープライズ中国支社
[企画協力] 水木プロダクション
[制作協力] NHKプロモーション

鳥取県立美術館
TOTTORI PREFECTURAL MUSEUM OF ART



公式サイト▲

妖怪
カメラ
AR

巨大がしゃどくろなど、様々な妖怪たち
が企画会場内外に出現! 妖怪たちと
記念撮影を楽しんでみてね。

[遊び方] XR観光体験アプリ「ストリートミュージアム®」アプリをインストールし、日本地図から
鳥取の「水木しげるの妖怪 百鬼夜行展」を選んでARカメラを起動してね!



* XR観光体験アプリ:
「ストリートミュージアム®」
はQRからダウンロードい
ただけます。

8月8日(金)は妖怪の日
前売料金でご覧いただけます!
※他の割引との併用はできません。

ADMISSION FEE 観覧料

一般	1,500(1,200)円	高校生	500(400)円
学生	950(750)円	小中学生	300(240)円

※()内は前売料金・20人以上の団体料金

※障がいのある方・難病患者の方・要介護者等及びその介護者は無料(お手帳等証明できるものをご提示ください)

※高校生以上の学生の方は学生証をご提示ください

ONLINE TICKET オンラインチケット

オンラインチケット(日時指定券)をご購入いただくと入場がスムーズです。



5月13日(火)~7月18日(金):前売料金
7月19日(土)~会期中:通常料金
※窓口での当日券販売もございます。

オンラインチケット(ArtSticker)

ACCESS 交通アクセス

[鉄道・バスの場合]

- JR倉吉駅よりバスで約10分、「県立美術館前」下車
- 倉吉駅まで
- 鳥取砂丘コナン空港からバスで約45分
- 米子鬼太郎空港からJR特急等で約1時間10分
- 大阪駅からJR特急で約3時間
- 岡山駅からJR特急で約2時間40分

[車の場合]

- 岡山・広島方面 米子道 湯原ICから約50分
- 大阪方面 中国自動車道 院庄ICから約1時間

※駐車場あり(110台)

〒682-0816 鳥取県倉吉市駄経寺町2-3-12

TEL 0858-24-5442(代表)

X @tottori_moa

Q @tottori_moa_2025

F @tottori.moa

<https://tottori-moa.jp>



鳥取県立美術館
TOTTORI PREFECTURAL MUSEUM OF ART



水木しげるの故郷・鳥取にこの夏、妖怪が大集合！

代表作『ゲゲゲの鬼太郎』をはじめ多くの妖怪作品

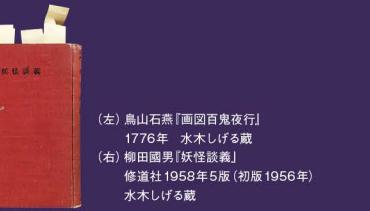
は、「妖怪」という言葉が一般に広がるきっかけを作ったのみならず、その後も長年にわたり妖怪ブームの原動力を担い続けました。生誕100周年を機に企画された本展は、これまで開催してきた数ある水木しげる展の中でも初めて、妖怪画が作られる具体的手法に注目した展覧会です。水木しげるの幼少期の妖怪体験の舞台となり、創作に多いに影響を与えた鳥取において、満を持しての開催です。

水木しげるが妖怪画を描く参考として収集した書籍や関連資料、妖怪文化人の系譜と著作も展示し、先人たちが築いてきた妖怪世界をリスペクトしつつさらに豊かなものへと発展させた水木の仕事に迫ります。そして、水木しげるの妖怪画100点以上を一挙公開し、その細密かつコミカルな筆致と独特の世界観を存分にご堪能いただけます。水木しげるゆかりの土地で、私たちの周りに息づいている妖怪の姿に、想像を膨らませてみませんか。



グッズも充実！

会場内の特設ショップでは、企画展オリジナルグッズを盛りだくさん取り揃えています！



※数に限りのある商品もございます。売り切れの際はご容赦ください。
※画像はイメージです。実物はデザイン、仕様が一部異なる場合がございます。

PROGRAM 関連プログラム

妖怪を想像してみるきっかけに！



各プログラムの事前申込はこちらから
受付開始：5月13日（火）10時～
(先着順)

●ギャラリートーク付先行鑑賞会

水木しげる氏の長女である原口尚子氏に展示作品についてお話を聞きながら鑑賞できる特別なひとときです。

[日時] ●7月18日（金）13時～15時
※ギャラリートークは13時30分から30分程度

[講師] 原口尚子氏（水木プロダクション）

[会場] 3階 企画展示室内

[定員] 40人（事前申込・先着順）

[参加費] 2000円

※特別鑑賞会チケットの他に観覧料は必要ありません。

※取材・撮影が入る可能性があります。

●講演会

「妖怪から紐解く山陰

～水木しげると小泉八雲のまなざしから～

講師に小泉八雲の曾孫であり、小泉八雲記念館館長の小泉凡氏をお招きし、妖怪文化において大きな足跡を残した小泉八雲と水木しげるの体験や作品群から妖怪へのまなざしを捉え、土地や自然との向き合い方を紐解き、山陰という地域の特徴についてお話をいただきます。

[日時] ●7月26日（土）14時～15時30分

[講師] 小泉凡氏（小泉八雲記念館館長）

[会場] 1階 ホール

[定員] 60人（事前申込・先着順）

[参加費] 無料

●ダンスパフォーマンス《ヨーカイ YOKAI》

衣装 ひびのこづえ×

振付・演出 島地保武×音楽 小野龍一

現代に伝わる様々な伝承からひびのこづえ氏がユニークな衣装をデザインし、世界的ダンサーであり振付家の島地保武氏がユーモラスに振付・演出し、若き才能あふれる小野龍一氏の音楽によって妖怪のイマジネーションを掻き立てます。踊るのはオーディションで集まったダンサーたち。予測不可能なドラマが待っています。

[日時] ●8月9日（土）①16:00～②19:00～

●8月10日（日）③16:00～④19:00～

●8月11日（月・祝）⑤16:00～

[会場] 史跡 大御堂廃寺跡歴史公園（美術館前の広場）

[入場費] ワンドリンク付き 500円

[定員] 各回150人（事前申込・先着順）

※荒天時は美術館の「えんがわ」にて実施予定。

※入場費は、公園の芝生上のシートに座って、パフォーマンスをより近くで鑑賞いただくためのものです。区画外から立ち見も可能です。

●高橋匡太/光のインсталレーション《雲の故郷へ》

昨年秋から実施しているワークショップ「雲の遠足」で県内各地の「妖怪の棲家」をめぐった雲の風船が、参加者の思いをのせ、いよいよ美術館に大集合！色彩の光に満ちた空間に浮遊する光のインсталレーションへと昇華します。またワークショップで撮影した記念写真は長大な絵巻「鳥取百寄野行絵図」となり出現します。最終日にはお楽しみ企画も！詳細は美術館ホームページをご覧ください。

[日時] ●7月19日（土）～8月31日（日）

[会場] 1階ひろまを中心としたフリースペース

[入場費] 無料

[協力] カラーキネティクス・ジャパン株式会社、

鳥取短期大学地域コミュニケーション学科、株式会社ティエスピー

●ひびのこづえ／

妖怪Tシャツづくりワークショップ

真っ白なTシャツに舞台衣装で使用する特殊な生地を針と糸で縫い付け、妖怪へと変身させるワークショップです。

[日時] ●7月19日（土）

①13:00～15:30 ②17:00～19:30

●7月20日（日）

③13:00～15:30 ④17:00～19:30

●7月21日（月・祝）

⑤9:30～12:00 ⑥13:30～16:00

[講師] ひびのこづえ

[場所] 1階 スタジオ2・3

[定員] 各回40人（事前申込・先着順）

[参加費] 1000円

[持ち物] 白いTシャツ、筆記用具、色鉛筆、

はさみ（できれば布用）

[対象] 5歳～大人まで／

小学生3年生以下は保護者と参加

※見学だけの参加不可

（親子で参加する場合、それぞれに参加してください。）

●ひびのこづえ／

妖怪ブローチづくりワークショップ

舞台衣装の特殊な生地や断片を使って、きれいな色の糸でチクチク縫いながら、妖怪ブローチを作るワークショップです。

[日時] ●8月2日（土）

①10:00～12:30 ②14:30～17:00

●8月3日（日）

③10:00～12:30 ④14:30～17:00

[講師] ひびのこづえ

[場所] 1階 ホール

[定員] 各回30人（事前申込・先着順）

[参加費] 700円

[持ち物] 筆記用具、色鉛筆、はさみ（できれば布用）

[対象] 5歳～大人まで／

小学生3年生以下は保護者と参加

※見学だけの参加不可

（親子で参加する場合、それぞれに参加してください。）

●ひびのこづえ／

巨大な妖怪を飛ばそう！ワークショップ

ダンスパフォーマンス《ヨーカイ YOKAI》で空に舞う、不思議な形の巨大妖怪。空気と風で予測できない動きと形になります。皆で空へ飛ばし、大きな大きな妖怪を作りましょう！

[日時] 会期中の土曜日、日曜日、祝日

[場所] 史跡 大御堂廃寺跡歴史公園

（鳥取県立美術館前の広場）

[定員] 各回 大人5人以上十子ども（当日現地受付）

[参加費] 無料

※雨天時中止